

N-アセチルグルコサミニルホスファチジルイノシトール脱アセチル化酵素

Cat. No. EXWM-4480

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 真核生物におけるグリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）アンカー形成の第二段階に
関与しています。この酵素は、単一のサブユニット（哺乳類細胞ではPIG-L、酵母では
GPI12）で構成されているようです。いくつかの種では、ホスファチジル基の長鎖sn-1-アシル
基が長鎖アルキルまたはアルク-1-エニル基に置き換えられています。

別名 N-アセチル-D-グルコサミニルホスファチジルイノシトールアセチルヒドロラーゼ; N-アセチ
ルグルコサミニルホスファチジルイノシトール de-N-アセチル化酵素; GlcNAc-PI de-N-アセ
チル化酵素; GlcNAc-PI 脱アセチル化酵素; アセチルグルコサミニルホスファチジルイノシ
トール脱アセチル化酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.5.1.89

CAS登録番号 122191-30-4

反応 $6\text{-(N-アセチル-}\alpha\text{-D-グルコサミニル)-1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール} + \text{H}_2\text{O} = 6\text{-(}\alpha\text{-D-グルコサミニル)-1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール} + \text{アセテート}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタ
ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してくだ
さい。